

受験生の皆さんへ

『 山形の文化的景観を守る 』

山形大学農学部食農環境マネジメント学コース

教授 岩鼻 通明 (IWAHANA, Michaiki)

大江町と最上川の流通・往来の景観
保存調査 報告書平成 24 年 3 月
大江町教育委員会

内容;山形県では、世界遺産登録をめざして、最上川の文化的景観を保存する動きが始まっています。世界遺産登録は国内法で保護されていることが前提となりますので、最上川の文化的景観を国の重要文化財として保護すべく、調査研究が進められています。

その中で、最初の重要的文化的景観として国の指定を受けたのが、西村山郡大江町の「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」です。左の写真は、この左沢(あてらざわ)の町並みを見下ろしたものです。

先人たちが築いた伝統的景観を後世に残し伝えることもまた、人文地理学の重要な役割のひとつです。

専門分野: 人文地理学・韓国地域研究

自己紹介: 近年は映画を通じた地域活性化に関する調査研究を進めており、韓国との比較および東日本震災との関連も研究中です。

連絡先: 0235-28-2941

e-mail : iwahana@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

